

指定避難所

赤字の施設は、1次避難所(災害対策詰所)です。災害時には優先して開設する指定避難所です。
 その他の指定避難所は状況に応じて順次開設します。
 市役所(本庁・支所)は避難情報の発令と同時に開設していますので、避難される場合は、ご連絡ください。 本庁防災安全課 ☎0996-23-5111(代)

<樋脇地域><樋脇支所 ☎0996-37-3111>

地区	指定避難所	空調
藤本	藤本地区コミュニティセンター	○
野下	野下地区コミュニティセンター	○
市比野	温泉区公民館 市比野小学校 市比野三区公民館 市比野四区公民館 市比野五・六区公民館	○ × ○ ○ ○
樋脇	樋脇公民館 樋脇中学校 樋脇小学校 樋脇総合運動場体育館 樋脇地区コミュニティ協議会南集会所 樋脇地区コミュニティ協議会西集会所 樋脇地区コミュニティ協議会東集会所	○ × × × ○ ○ ○
倉野	倉野地区コミュニティセンター	○

<祁答院地域><祁答院支所 ☎0996-55-1111>

地区	指定避難所	空調
黒木	黒木地区コミュニティセンター 小牧公民館	○ ○
上手	上手地区コミュニティセンター 旧上手小学校屋内運動場	○ ×
大村	大村地区コミュニティセンター	○
轟	轟地区コミュニティセンター 轟悠久館	○ ○
蘭牟田	蘭牟田地区コミュニティセンター 砂石公民館 湯之元ふれあい館	○ × ○

※指定避難所は、お住まいの地区に関係なく、どの指定避難所でもご利用いただけます。
 ※ペットと一緒に避難される場合は、ペットとは別々の場所で過ごす「同行避難」が原則となります。
 「同行避難」はすべての避難所でも利用できます。
 なお、ペットと同じ場所で過ごす「同伴避難」の避難所は総合運動公園陸上競技場管理棟になります。
 「同行避難」、「同伴避難」を利用される場合は、事前に本庁・各支所にご連絡ください。

<東郷地域><東郷支所 ☎0996-42-1111>

地区	指定避難所	空調
斧淵	東郷学園義務教育学校 アミティプラザ東郷	★ ○
南瀬	南瀬地区コミュニティセンター	○
山田	山田地区コミュニティセンター	○
鳥丸	鳥丸地区コミュニティセンター	○
藤川	藤川地区コミュニティセンター	○

<入来地域><入来支所 ☎0996-44-3111>

地区	指定避難所	空調
副田	入来文化ホール別館 入来会館 副田小学校 入来総合運動場体育館	○ ○ × ×
清色	清色地区コミュニティセンター 入来中学校 入来小学校	○ × ×
朝陽	蒲生原集落センター	×
大馬越	大馬越地区コミュニティセンター 旧大馬越小学校屋内運動場	○ ×
八重	八重地区コミュニティセンター	×

※学校施設については屋内運動場
 ○印は施設に空調が整備されている施設
 ★印は施設の一部に空調が整備されている施設

[薩摩川内市公式LINE]
 災害情報や 避難所の情報等も
 発信しています。



[災救マップ(未来共生災害救援マップ)]
 避難所の開設状況、避難者数、インフラ(電気・水道・ガス・通信)状況や通行止めなどの情報を確認できます。<https://map.respect-relief.net>



[薩摩川内市防災ホームページ]
 ハザードマップや市内の雨量情報など、防災について情報を掲載します。



自治会避難所

○自治会避難所とは

自治会から希望があった自治会館等を指定したもので、自治会員の避難希望があった場合に、自治会長や自主防災組織の長等が開設し、自治会で避難所運営を行っていただく避難所です。

<樋脇地域>

地区	避難所
市比野	宇都公民館
樋脇	田代宮農研修館 沢牟田公民館 上杉馬場、杉馬場、子田形公民館 岩下集会所

<東郷地域>

地区	避難所
斧淵	五社上構造改善センター、司野公民館 城内集落センター、三ヶ郷拠点施設 五社下公民館、浦田集落センター
鳥丸	穴野上自治会館、鳥丸東公民館

<入来地域>

地区	避難所
副田	下手公民館、中組公民館 大内田自治会館 グリーンビレッジ集会所
清色	向山公民館、久木宇都公民館 小路公民館、町公民館 日ノ丸公民館
朝陽	龍ヶ野公民館 村尾公民館

<祁答院地域>

地区	避難所
上手	滝間地区集落農事集会所

※青字の避難所は台風時には避難できません。

家庭内備蓄について

「食料や飲料水、乾電池、携帯電話・スマートフォンの充電器、カセットコンロ、簡易トイレ等の家庭内備蓄を最低でも3日分、可能な限り1週間分程度の準備」をお願いします。



- 【無理なく・無駄なく備蓄するために】
 1週間分の食料などを備蓄するのは大変です。
 ローリングストック(下記の①～③参照)で備蓄品を無理なく・無駄なく準備しましょう。
- ①普段使う食品の中で、保存期間の長いものを少し多めに準備します。
 - ②チェックリストなどを作成し、賞味期限の近づいたものから使いましょう。
 - ③使ったものを買い足します。



避難する時の携行品(一例)

- 飲料水、□食料品(カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど) □マイナ保険証
 □貴重品(マイナンバーカード、預金通帳、印鑑、現金、健康保険証、お薬手帳など) □消毒液
 □常備薬(服用している薬) □ウェットティッシュ □ばんそうこう □包帯 □懐中電灯 □携帯ラジオ、
 □予備電池 □携帯電話等の充電器 □衣類 □下着 □タオル □毛布 □洗面用具(歯ブラシ、歯磨き粉など)
 □使い捨てカイロ □携帯トイレ □めがね

避難を検討される市民の皆様へ

【避難とは難を避けること、次のような避難も有効です】

- 安全な親戚・知人宅への避難
 普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
- 安全な旅館、ホテルへの避難
 通常の宿泊料が必要です。事前に予約、確認しておきましょう。
- やむを得ず車中泊避難を希望される場合は、開設されている避難所の駐車場が利用できますので、避難所の受付に声かけをお願いします。
- 車中泊避難は、エコノミークラス症候群を発症する可能性がありますので、十分な水分補給と手足を動かすなどの適度な運動が必要です。

避難所における基本的な衛生対策

【避難をされた市民の皆様へ】

- 手洗い・咳エチケット・必要に応じてマスク着用など。
- 発熱や咳などの症状がある場合は、すぐに避難所の担当者に報告してください。



□を準備状況のチェックに活用しましょう